

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作 業 所 管 理 入 欄	保管希望年日時	H29年 11月15日(水) 08時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F 1~4号機 H4エリアタンク基礎工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H4エリア							
	作業所管G	土木部 貯留設備土木G			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.2	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-66
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
1	難燃物	49 D A	有・ (無)	5.0 m3	4(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	ポリウレタ		
2		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h			
3		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h			
4		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h			
5		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h			

水 土 三 - 16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017 - 11 - 462		H29.11.8
調整日時	H29.11.15 (8時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E1170	
2		
3		
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
	伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有					
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。
 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。
 注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	難燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	E1170	11/15 8:00		H29.11.15
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW 管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	H29年 11月15日(水) 09時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F 1~4号機 H4エリアタンク基礎工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H4エリア					H29.11.7 H29.11.7 H29.11.7		
	作業所管G	土木部 貯留設備土木G			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.2	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-66
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
1	難燃物	49 D A	有・ 無	5.0 m3	4(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	ポリウレタ		
2			D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
3			D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
4			D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
5			D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		

水 土 三 - 16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-463		H29.11.8
調整日時	H29.11.15 (9時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアD	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	難燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリアD	11/15 9:10		H29.11.15
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水土三-16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017 - 11 - 464		H29-11-8
調整日時	H29. 11. 17 (8時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E17D	
2		
3		
4		
5		

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β 汚染有の場合は備考欄に「 $\beta + \gamma$ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日	
	1	可燃物	2 (μ)Sv/h	2 (μ)Sv/h	IIPO	11/17 8:00		H29. 11. 17.	線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h					
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号	
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名	ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号	F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 理 票	保管希望年月日	H29年 11月17日(金) 09時 00分				承認	審査	作成
	作業件名	1F 1～4号機 H4エリアタンク基礎工事並びに関連除却工事						
	発生場所	H4エリア						
	作業所管G	土木部 貯留設備土木G		監理員			TEL	
	元請会社			担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.2	測定者			測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICWBL-66
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
1	可燃物	29 D A	有・ 無	5.0 m3	3(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	フレコン	
2		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
3		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
4		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		
5		D A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h		

水士三-16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-465		H29.11.8
調整日時	H29.11.17(10時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	可燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリア	11/17 9:30		H29.11.17
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作 業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	H29年 11月17日(金) 10時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F 1~4号機 H4エリアタンク基礎工事並びに関連除却工事					H29.11.7 H29.11.7 H29.11.7		
	発生場所	H4エリア							
	作業所管G	土木部 貯留設備土木部		監理員					
	元請会社			担当者			TEL		
	線量測定年月日	H29.11.2	測定者			測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICWBL-66
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率
		①	②	③					
1	可燃物	29	D	A	有・ 無	5.0 m3	3(μ)Sv/h	3(μ)Sv/h	フレコン
2			D	A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	
3			D	A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	
4			D	A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	
5			D	A	有・無	m3	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	

水土三-16

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-466		H29.11.8
調整日時	H29.11.17(12時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア	
2		
3		
4		
5		

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ホリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他	
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他	
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他		
		伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	可燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリア	11/17 11:55		H29.11.17
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

土木-3

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日時	H 29年 11月 13日(月) 7時 30分			承認	審査	作成		
	作業件名	1F 構内排水路清掃業務委託(平成29年度)							
	発生場所	A系排水路			H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8		
	作業所管G	土木保全・総括G		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	H 29. 10. 26	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
1	可燃物その他	29 WD A	有・ 無	5 m ³	0.03 (m) Sv/h	0.01 (m) Sv/h	草・落葉 5袋の内の最大線量を表示		
2		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
3		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
4		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
5		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-474		H29-11-8
調整日時		H29.11.14 (8時30分)
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリド	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他			
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有					
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	可燃物その他	8 μSv/h	2 μSv/h	エリド	11/14 8:20		H29.11.14
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

土木-3

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	H 29年 11月 13日(月) 9 時 30 分			承認	審査	作成		
	作業件名	1F 構内排水路清掃業務委託(平成29年度)							
	発生場所	A系排水路			H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8		
	作業所管G	土木保全・総括G		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	H 29. 10. 26	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考	
1	可燃物その他	29 WD A	有・ 無	5 m3	0.02 (m) Sv/h	0.01 (m) Sv/h	草・落葉 5袋の内の最大線量を表示		
2		WD A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
3		WD A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
4		WD A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			
5		WD A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h			

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-475		H29-11.8
調整日時	H29. 11. 14 (10時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E170	
2		
3		
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	可燃物その他	17 μSv/h	2 μSv/h	E170	11/14 9:30		H29. 11-14
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

土 木 - 3

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	H 29年 11月 14日(火) 7 時 30 分			承認	審査	作成		
	作業 件 名	1F 構内排水路清掃業務委託(平成29年度)							
	発 生 場 所	A系排水路			H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8		
	作業所管 G	土木保全・総括G		監 理 員	TEL				
	元 請 会 社			担 当 者	TEL				
	線量測定年月日	H 29. 10. 26	測 定 者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-120
	No.	保 管 物 名	※カテゴリ ① ② ③			β 汚 染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率
1	可燃物その他	29	WD	A	有・ 無	5 m3	0.02 (m) Sv/h	0.01 (m) Sv/h	草・落葉 5袋の内の最大線量を表示
2			WD	A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
3			WD	A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
4			WD	A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
5			WD	A	有・無	m3	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	

固体廃棄物管理G		受付
受 付 番 号		
2017 - 11 - 476		H29.11.8
調 整 日 時	H29. 11. 15 (8 時 30 分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E11 A 0	
2		
3		
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可 燃 物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不 燃 物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐 採 木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状 態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履 歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β 汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保 管 物 名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				
			() Sv/h	() Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号
			() Sv/h	() Sv/h				測 定 器 名
			() Sv/h	() Sv/h				管 理 番 号

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日時	H 29年 11月 15日(水) 7 時 30 分			承認	審査	作成	
	作業 件 名	1F 構内排水路清掃業務委託(平成29年度)						
	発生 場所	A系排水路(暗渠)			H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8	
	作業 所 管 G	土木保全・総括G		監 理 員	TEL			
	元 請 会 社			担 当 者	TEL			
	線量測定年月日	H 29. 11. 6	測 定 者	測 定 器 名		ICW	管理番号	F1-ICW-120
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	土砂類	34 WD A	有・ 無	7 m ³	0.08 (m) Sv/h	0.01 (m) Sv/h	7袋の内の最大線量を表示
	2		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
	3		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
	4		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	
	5		WD A	有・無	m ³	0.00 (m) Sv/h	0.00 (m) Sv/h	

土木-3

固体廃棄物管理G		受付
受 付 番 号		
2017 - 11 - 478		H29.11.8
調整日時	H29.11.17 (8 時 30 分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	E17C	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ホリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他		
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類	
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他		
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他			
		伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)			
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有					
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	土砂類	60 μSv/h	5 μSv/h	E17C ⑩	11/17 8:35		H29.11.17
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号
			() Sv/h	() Sv/h				測 定 器 名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管 理 番 号 F1-ICW-025

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

氷土三-12

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	平成 29年11月13日(月) 8時 00分				承認	審査	作成
	作業 件 名	1～4号機 Bエリアフランジタンク他除却工事						
	発生 場所	B北エリア						
	作業 所 管 G	土木部 貯留設備土木グループ		監 理 員		TEL		
	元 請 会 社			担 当 者		TEL		
	線量測定年月日	H29.11.3	測 定 者		測定器名	βγ用電離箱	管理番号	FI-ICWBL-133
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	ポリウレア	49 D A	有・無	4m ³	0.030(m)Sv/h	0.005(m)Sv/h	(β+γ)0.050mSv/h
	2				3コンテナ収納)			コンテナ表面:0.025mSv/h
	3							
	4							No.1については今後コ ンテナ詰め予定
	5							

固体廃棄物管理G		受付
受 付 番 号		
2017-11-479		H29.11.8
調整日時	H29.11.13 (8時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア X	
2		
3		
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可燃物	22紙・ウエス類	24プラスチック・ホリ・ビニール類	25木材類	29可燃物その他	
		不燃物	31金属ガラ	32コンクリート・アスファルトガラ	33機器類・制御盤類	34土砂類	35塩化ビニール類
			36保温材	37石綿含有物	38ケーブル類	39不燃物その他	
		難燃物	41ゴム類	42難燃シート類	49難燃物その他		
		伐採木	51伐採木(幹)	52伐採木(枝葉)	53伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	ポリウレア	5(μ)Sv/h	4(μ)Sv/h	エリア X	11/13 8:00	β+γ=15μSv/h	H29.11.13
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICWBL
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 FI-ICWBL-105

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

建築-2

作業 所 管 理 票	保管希望年月日	2017 年 11 月 13 日 (月) 11 時 30 分				承認	審査	作成
	作業件名	3号機カパーリング工事						
	発生場所	ロータリーヤード				2017.11.8		2017.11.8
	作業所管G	建築部 3号機建築 G		監理員		TEL		
	元請会社			担当者		TEL		
	線量測定年月日	2017.11.7	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-361
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
	1	金属ガラ	① 31 D ② A	有・(無)	10 m ³	0.01 (m)Sv/h	0.01 (m)Sv/h	鋼材 他
	以下余白							

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-502		H29.11.8
調整日時		H29.11.14 (10時00分)
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア C	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他			
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有					
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	金属ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	エリア C (2)	11/14 9:45		H29.11.14
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-025

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

建五-10

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	平成 29 年 11 月 15 日 (水) 11時00分				承認	審査	作成
	作業件名	福島第一原子力発電所 汚染水タンク雨水抑制対策工事						
	発生場所	各タンクエリア				H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8
	作業所管G	建築部 建築水対策G		監理員			TEL	
	元請会社			担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.8	測定者			測定器名	ICW(γ)	管理番号 FI-ICW-189
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
1	可燃物(紙・ウエス類)	① ② ③	有 (無)	2.5 m3	<0.01 (m) Sv/h	<0.01 (m) Sv/h		
2	可燃物(木材類)	25 D A	有 (無)	2 m3	<0.01 (m) Sv/h	<0.01 (m) Sv/h		
3			有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h		
4			有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h		
5			有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h		

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-509		H29.11.8
調整日時	H29.11.15 (12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアO	
2	シ	
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
		可燃物(紙・ウエス類)	2 (μ) Sv/h	2 (μ) Sv/h	エリアO	11/15 12:30		H29.11.15
			() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 FI-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

建三-10

作業 所 管 理 票	保管希望年月日	平成 29 年 11 月 16 日 (木) 11時00分				承認	審査	作成		
	作業 件 名	福島第一原子力発電所 汚染水タンク雨水抑制対策工事								
	発生 場 所	各タンクエリア				H29.11.8	H29.11.8	H29.11.8		
	作業 所 管 G	建築部 建築水対策G		監 理 員			TEL			
	元 請 会 社			担 当 者			TEL			
	線量測定年月日	H29.11.8	測 定 者			測 定 器 名	ICW(γ)	管理番号 FI-ICW-189		
G 記 入 欄	No.	保 管 物 名	※カテゴリ			β 汚 染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
			①	②	③					
	1	可燃物 (プラ・ポリ・ビニール)	24	D	A	有 (無)	3 m3	<0.01 (m)Sv/h	<0.01 (m)Sv/h	
	2					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
	3					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
	4					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h	
5					有・無	m3	()Sv/h	()Sv/h		

固体廃棄物管理G		受付
受 付 番 号		
2017-11-510		H29.11.8
調整日時	H29.11.17 (12時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア	
2		
3		
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可 燃 物	22 紙・ウェス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他		
		不 燃 物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他			
		伐 採 木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
	②	状 態	D:乾燥 , W:湿気有					
	③	履 歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β 汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保 管 物 名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	/	可燃物 (プラ・ポリ・ビニール)	2 (μ)Sv/h	2 (μ)Sv/h	エリア	11/17 11:30		H29.11.17
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号
			()Sv/h	()Sv/h				測 定 器 名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管 理 番 号 FI-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦礫類・伐採木管理票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	平成 29年 11月 9日(木) 11時 00分				承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 雨水移送設備処理設備PE管他設置工事 3期-2							
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他							
	作業所管G	水処理設備部 貯留設備グループ		監理員			TEL		
	元請会社			担当者			TEL		
	線量測定年月日	2017/10/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-92
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③		β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
1	廃フレコンパック	29	D	A	有・ (無)	6 m3	0.002 (m) Sv/h	0.002 (m) Sv/h	
2					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	
3					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	
4					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	
5					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	

貯留設-40

固体廃棄物管理G		受付
受付番号 525		
2017 - 11 - 5		H29.11.8
調整日時	H29.11.13 (9時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアD	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他			
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有					
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実績 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	廃フレコンパック	2 (μ) Sv/h	2 (μ) Sv/h	エリアD	11/13 9:40		H29.11.13
			() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	平成 29年 11月 9日(木) 11時 30分				承認	審査	作成	
	作業件名	1F-1~4号機 雨水移送設備処理設備PE管他設置工事 3期-2							
	発生場所	B、C、E、G、Hタンクエリア関係他				H29.11.8 H29.11.8 H29.11.8			
	作業所管G	水処理設備部 貯留設備グループ		監理員	TEL				
	元請会社			担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/10/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICWBL-92
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
		①	②	③					
1	紙・ダンボール	22	D	A	有・無	1 m3	0.002 (m) Sv/h	0.002 (m) Sv/h	
2	プラスチック類	24	D	A	有・無	1 m3	0.002 (m) Sv/h	0.002 (m) Sv/h	
3	雑可燃	29	D	A	有・無	3 m3	0.002 (m) Sv/h	0.002 (m) Sv/h	
4					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	
5					有・無	m3	() Sv/h	() Sv/h	

貯留設-40

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017 - 11 - 526		H29.11.8
調整日時	H29.11.17 (10時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア0	
2	〃	
3	〃	
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実績 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	紙・ダンボール	2 (μ) Sv/h	2 (μ) Sv/h	エリア0	11/17 10:00		H29.11.17
	2	プラスチック類	2 (μ) Sv/h	2 (μ) Sv/h	エリア0	11/17 10:00		線量測定者
	3	雑可燃	2 (μ) Sv/h	2 (μ) Sv/h	エリア0	11/17 10:00		測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICW
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時	平成29年11月14日(火) 13時30分				承認	審査	作成
	作業件名	1F フランジタンク除染設備設置						
	発生場所	大型機器メンテナンス建屋						
	作業所管G	貯留設備G		監理員			TEL	
	元請会社			担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.6	測定者			測定器名	電離箱	管理番号 F1-ICW-139
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	可燃物	22 D A	有・ 無	1.0 m3	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	紙・ウエス類
2	可燃物	24 D A	有・ 無	1.0 m3	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	プラスチック・ポリ・ビニール類	
3	可燃物	25 D A	有・ 無	1.0 m3	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	パレット等	
4					()Sv/h	()Sv/h		
5					()Sv/h	()Sv/h		

設革新-2

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-532		H29-11-8
調整日時	H29.11.17 (12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアO	
2	〃	
3	〃	
4		
5		

※カ テ ゴ リ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H29.11.17
	1	可燃物	5(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリアO	11/17 12:15		線 量 測 定 者
	2	可燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリアO	11/17 12:15		
	3	可燃物	2(μ)Sv/h	2(μ)Sv/h	エリアO	11/17 12:15		測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	H29年 11月15日(水) 11時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F-化学分析及び放射能測定業務委託							
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ					2017.11.9	2017.11.8	2017.11.8
	作業所管G	環境化学部 分析評価G			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.2	測定者			測定器名	β・γ電離箱		管理番号
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
		①	②	③					
1	ポリ・ビニール類	24	D	A	有・無	5 m3	0.01(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h	
2					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
3					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
4					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
5					有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	

分析-1

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-533		H29.11.9
調整日時	H29.11.15(12時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア O	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ポリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他	
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他	
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他		
		伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
		ポリ・ビニール類	2 (μ)Sv/h	2 (μ)Sv/h	エリア O	11/15 12:25		H29.11.15
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日時	H29年 11月15日(水) 11時 30分				承認	審査	作成
	作業件名	1F-化学分析及び放射能測定業務委託						
	発生場所	5, 6号機 ホットラボ				2017.11.7 2017.11.8 2017.11.8		
	作業所管G	環境化学部 分析評価G		監理員			TEL	
	元請会社			担当者			TEL	
	線量測定年月日	H29.11.7	測定者			測定器名	β・γ電離箱	管理番号
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染 の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	プラスチック・ホリ類 /	24 D A	有・ 無	4 m3	0.01(m)Sv/h	0.01(m)Sv/h	
	2			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
	3			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
	4			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	
	5			有・無	m3	(m)Sv/h	(m)Sv/h	

分析-1

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-534		H29.11.9
調整日時	H29.11.15(13時00分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリア O	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	プラスチック・ホリ類 (H)	2 (μ)Sv/h	2 (μ)Sv/h	エリア O	11/15 12:55		H29.11.15
			()Sv/h	()Sv/h				線 量 測 定 者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-061

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

土木 4

瓦礫類・伐採木管理票

Ver. 001

計上No.

土木四-2

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2017年11月17日	(金)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	2号機海水配管トレンチ建屋接続部凍結プラント撤去委託									
	発生場所	5,6号機プラント跡地 北側			H27.11.9	H27.11.9	H27.11.9				
	作業主管G	福島第一原子力発電所、土木部、トレンチ対策G			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2017/11/8	測定者		測定器名	ICW	管理番号 F1-ICW-326				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚 染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率		
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 (m)Sv/h	0.01 (m)Sv/h	無	()Sv/h
	2						m ²	(m)Sv/h	(m)Sv/h		()Sv/h
	3						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h
	4						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h
	5						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h

注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
2017	-	11	-	541
調整後保管日時				H27.11.9
H27.11.17				8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	H27.11.17			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管 実績 記 入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1		コンクリートガラ	5 (m)Sv/h	5 (m)Sv/h	()Sv/h	ITC ①	11/17 8:00	5 m ²			1
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票										Ver. 001		計上No. 土木四 - 2				
作業主管理G記入欄	保管希望日時		2017年11月17日		(金)		9:30		承認		審査		作成			
	作業件名		2号機海水配管トレンチ建屋接続部凍結プラント撤去委託													
	発生場所		5.6号機プラント跡地 北側						H29.11.9		H29.11.9		H29.11.9			
	作業主管G		福島第一原子力発電所、土木部、トレンチ対策G						監理員		TEL					
	元請会社								担当者		TEL					
	線量測定年月日		2017/11/8		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-ICW-326	
線量測定内容		No.		※カテゴリ			物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α汚染の有無		β + γ線量率	
				① ② ③												
		1	コンクリートガラ			B	02	D	B	5 m ²	0.002 (m)Sv/h	0.01 (m)Sv/h	無		()Sv/h	
		2								m ²	(m)Sv/h	(m)Sv/h			()Sv/h	
		3								m ²	()Sv/h	()Sv/h			()Sv/h	
		4								m ²	()Sv/h	()Sv/h			()Sv/h	
5								m ²	()Sv/h	()Sv/h			()Sv/h			
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。																

保管実績記入欄	No.		枝番		保管物名		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ線量率		保管場所		保管日時		物 量		再利用/ 減容可否		コンテナNo.		測定No.	
	1				コンクリートガラ		5 (m)Sv/h		5 (m)Sv/h		()Sv/h		エリア C ①		11/17 9:35		5 m ²						1	
							()Sv/h		()Sv/h		()Sv/h													
							()Sv/h		()Sv/h		()Sv/h													
							()Sv/h		()Sv/h		()Sv/h													
							()Sv/h		()Sv/h		()Sv/h													

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票				Ver. 001	計上No.	土木四 - 2
------------	--	--	--	----------	-------	---------

作業主管理	保管希望日時	2017年11月17日		(金)	11:30	承認	審査	作成			
	作業件名	2号機海水配管トレンチ建屋接続部凍結プラント撤去委託									
	発生場所	5,6号機プラント跡地 北側					H27.9.9	H29.11.9	H29.11.9		
	作業主管G	福島第一原子力発電所、土木部、トレンチ対策G					監理員	TEL			
	元請会社						担当者	TEL			
G記入欄	線量測定年月日	2017/11/8	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-ICW-326		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α汚染の有無	β + γ線量率		
	① ② ③										
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 (m)Sv/h	0.01 (m)Sv/h	無	()Sv/h
	2						m ²	(m)Sv/h	(m)Sv/h		()Sv/h
3						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h	
4						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h	
5						m ²	()Sv/h	()Sv/h		()Sv/h	
メモ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
2017	-	11	-	544
調整後保管日時				H29.11.17 12:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日	H29.11.17			
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1		ICW	F1-ICW-025	
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1		コンクリートガラ	5 (m)Sv/h	5 (m)Sv/h	()Sv/h	エリツ C ①	11/17 12:00	5 m ²			1
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h			m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No. 土木四 - 2

作業	保管希望日時	2017年11月17日		(金)	12:30		承認		審査		作成		
	作業件名	2号機海水配管トレンチ建屋接続部凍結プラント撤去委託											
主	発生場所	5,6号機プラント跡地 北側						H27.11.9		H27.11.9		H29.11.9	
	作業主管	福島第一原子力発電所、土木部、トレンチ対策G				監理員				TEL			
管	元請会社					担当者				TEL			
	線量測定年月日	2017/11/8		測定者				測定器名		ICW		管理番号 F1-ICW-326	
G	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率			
			①	②	③								
記入欄	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.002 (m) Sv/h	0.01 (m) Sv/h	無	() Sv/h		
	2						m ²	(m) Sv/h	(m) Sv/h		() Sv/h		
	3						m ²	() Sv/h	() Sv/h		() Sv/h		
	4						m ²	() Sv/h	() Sv/h		() Sv/h		
	5						m ²	() Sv/h	() Sv/h		() Sv/h		
メモ	注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。												

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受付番号					
2017	-	11	-	545	
調整後保管日時					1429.11.17
【保管時の指示事項等】					13:00

線量測定内容			
測定日	H29. 11. 17		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICW	F1-ICW-025
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時		物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1		コンクリートカラ	5	40Sv/h	5	40Sv/h	()Sv/h	ILTC ①	11/17	13:00	5	m ³				1
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h					m ³				
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h					m ³				
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h					m ³				
				()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h	()Sv/h					m ³				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用：RU、減容：VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ポリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—	
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類	
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」										

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

8:30

処理設-32

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日	2017年 11 月 15 日(水) 8 時 00 分				承認	審査	作成
	作業件名	1F-1~4号機 第三セシウム吸着装置設置関連除却工事						
	発生場所	プロセス建屋 1階、4階、サイトバンカ建屋 2階				H29.11.9 H29.11.9 H29.11.9		
	作業所管G	水処理設備部 処理設備 G		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017. 11 . 6	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-368
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物 量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備 考
	1	不燃物(コンクリート・アスファルトガラ)	32 D A	有・無	4.0 m3	< 0.03 (m) Sv/h	< 0.03 (m) Sv/h	
2			有・無	m3	(m) Sv/h	(m) Sv/h		
3			有・無	m3	(m) Sv/h	(m) Sv/h		
4			有・無	m3	(m) Sv/h	(m) Sv/h		
5			有・無	m3	(m) Sv/h	(m) Sv/h		

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-553		H29.11.10
調整日時 H29.11.15 (8時30分)		
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアC	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ホリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他			
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)			
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有					
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	不燃物(コンクリート・アスファルトガラ)	5 (u) Sv/h	5 (u) Sv/h	エリアC ①	11/15 8:20		H29.11.15
			() Sv/h	() Sv/h				線 量 測 定 者
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				測定器名
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号
			() Sv/h	() Sv/h				
			() Sv/h	() Sv/h				

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

土木四-2

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		H29.11.10
2017-11-558		
調整日時	H29.11.14 (12時30分)	
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	2470	
2	11	
3	4	
4	4	
5	247C	

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β 汚染有の場合は備考欄に「 $\beta + \gamma$ (mSv/h)」を記載すること。

保管 管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日	
	5	不燃物その他	5 μ Sv/h	5 μ Sv/h	IITC (3)	11/14 12:25		H29.11.14	
	1	紙・ウエス類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	IITO	11/14 12:20		線量測定者	
	2	プラスチック・ビニール類	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	IITO	11/14 12:20		測定器名・管理番号	
	3		() Sv/h	() Sv/h				測定器名	ICWBL・ICW
	4	可燃物その他	4 μ Sv/h	2 μ Sv/h	IITO	11/14 12:20		管理番号	F1-ICWBL-55

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

F1-ICW-061

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

建築二-1

作業 所 管 理 入 欄	保管希望年日時	2017年 11月 17日 (金) 8時 30分				承認	審査	作成
	作業件名	1号機原子炉建屋カバー改造・燃料取扱設備他設置工事のうちカバー解体工事						
	発生場所	1号機 北西ヤード・中継ヤード / 物揚場 / 第2地組ヤード / 鉄塔ヤード						
	作業所管G	建築部 1号機建築G (旧 建築第二G)		監理員	TEL			
	元請会社			担当者	TEL			
	線量測定年月日	2017, 11, 3	測定者	測定器名		電離箱	管理番号	F1-ICWBL-123
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	物量	コンテナ内容物 表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考
1	β瓦礫6m3コンテナ:TB-269	① ② ③	(有)・無	3.5 m3	0.500 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	β + γ = 1.500 (m)Sv/h	
	【内容物】							
	① 不燃物:金属ガラ	31 D A	(有)・無	3.3 m3	0.020 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	β + γ = 0.040 (m)Sv/h	
	② 不燃物:不燃物その他(セオライト)	39 D A	(有)・無	0.2 m3	0.500 (m)Sv/h	0.003 (m)Sv/h	β + γ = 1.500 (m)Sv/h	

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017 - 11 - 564		H29.11.10
調整日時 H29. 11. 17 (9時00分)		
【保管時の指示事項等】		
コンテナ表面線量率: 80.25mSv/h		
保管予定場所		
1	エリアX	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリ	①	可燃物	22 紙・ウエス類	24 プラスチック・ポリ・ビニール類	25 木材類	29 可燃物その他	
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他	
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃物その他		
		伐採木	51 伐採木(幹)	52 伐採木(枝葉)	53 伐採木(根)		
	②	状態	D:乾燥 , W:湿気有				
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」				

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。

注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。

注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管実績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	β瓦礫6m3コンテナ:TB-269	180 μSv/h	4 μSv/h	エリアX	11/17 9:00	β + γ = 220 μSv/h	H29. 11. 17
		【内容物】	() Sv/h	() Sv/h				線量測定者
		① 不燃物:金属ガラ	() Sv/h	() Sv/h				測定器名・管理番号
		② 不燃物:不燃物その他(セオライト)	() Sv/h	() Sv/h				測定器名 ICWBL
			() Sv/h	() Sv/h				管理番号 F1-ICWBL-105

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

電気 = 18

作業 所 管 理 入 欄	保管希望年日時	平成29年 11月15日(水) 10時 00分					承認	審査	作成
	作業件名	1F多核種移送設備MCC受電ケーブル修理工事							
	発生場所	高性能多核種電気品室廻り					H29.11.10 H29.11.10 H29.11.10		
	作業所管G	福島第一設備電源グループ			監理員			TEL	
	元請会社				担当者			TEL	
	線量測定年月日	H.28.9.14	測定者			測定器名	線量測定器	管理番号	F1-PS-205
	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	物量	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	備考	
1	ケーブル屑	38 D A	有・無	2m3	1.3(μ)Sv/h	1.34(μ)Sv/h			
2									
3									
4									
5									

固体廃棄物管理G		受付
受付番号		
2017-11-565		H29.11.10
調整日時 H29.11.14 (9時30分)		
【保管時の指示事項等】		
保管予定場所		
1	エリアC	
2		
3		
4		
5		

※カテゴリー	①	可燃物	22:紙・ウエス類	24:プラスチック・ポリ・ビニール類	25:木材類	29:可燃物その他	
		不燃物	31:金属ガラ	32:コンクリート・アスファルトガラ	33:機器類・制御盤類	34:土砂類	35:塩化ビニール類
			36:保温材	37:石綿含有物	38:ケーブル類	39:不燃物その他	
		難燃物	41:ゴム類	42:難燃シート類	49:難燃物その他		
	伐採木	51:伐採木(幹)	52:伐採木(枝葉)	53:伐採木(根)			
②	状態	D:乾燥, W:湿気有					
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」					

注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。
 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理グループの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。
 注4: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。

保管 実 績	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日(実績)	備考	線量測定年月日
	1	ケーブル屑	5μSv/h	5μSv/h	エリアC ⑩	11/14 9:40		H29.11.14
			()Sv/h	()Sv/h				線量測定者
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名・管理番号
			()Sv/h	()Sv/h				測定器名 ICW
			()Sv/h	()Sv/h				管理番号 F1-ICW-025

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2017	—	11	—	1001
調整後保管日時				2017/11/15
2017年11月16日				10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月16日		(木)	10:00	承認	審査	作成			
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	焼却建屋廻り									
	作業主管G	工事基盤整備グループ		監理員	TEL						
	元請会社			担当者	TEL						
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICWBL	管理番号	F1-ICWBL-123		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	プラスチック、ポリ、ビニール類	A	02	D	A	3 m ²	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	β 有	0.07 mSv/h
	2						m ²				
	3						m ²				
4						m ²					
5						m ²					

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2017	—	11	—	1002
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月16日		10:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月16日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	大型機器点検建屋近傍						2017/11/15	2017/11/15	2017/11/15	
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/11/10	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-123	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	金属ガラ	B	01	D	B	3 m ³	0.03 mSv/h	0.03 mSv/h	無	
	2						m ³				
3						m ³					
4						m ³					
5						m ³					

線量測定内容			
測定日	2017年11月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	1	1	金属ガラ	5 μSv/h	5 μSv/h		エリアC	2017/11/16 9:35	3 m ³			1
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013502 - 0001

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2017	—	11	—	1003
				2017/11/15
調整後保管日時		2017年11月16日		11:00
【保管時の指示事項等】				

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2017年11月16日		(木)	11:00		承認	審査	作成		
	作業件名	構内所在不明物品の片付け業務委託									
	発生場所	土捨て場									
	作業主管G	工事基盤整備グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2017/10/30	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	F1-ICWBL-73	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
	1	金属ガラ	B	01	D	A	24 m ²	0.005 mSv/h	0.1 mSv/h	β 有	0.1 mSv/h
	2	不燃物その他	B	10	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
	3	保温材	B	06	D	A	1 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無	
4	金属ガラ	B	01	D	A	3 m ²	0.005 mSv/h	0.005 mSv/h	無		
5						m ²					
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。											

線量測定内容			
測定日	2017年11月16日		
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1		ICWBL	F1-ICWBL-55
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β + γ 線量率		保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
				μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h	μ Sv/h						
	1	1	金属ガラ 6m3コンテナ	4	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2017/11/16 11:00	6 m ³		ZK-00583	1
	1	2	金属ガラ 6m3コンテナ	4	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2017/11/16 11:00	6 m ³		ZK-00585	1
	1	3	金属ガラ 6m3コンテナ	4	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2017/11/16 11:00	6 m ³		ZK-00586	1
	1	4	金属ガラ 6m3コンテナ	4	μ Sv/h	10	μ Sv/h	10	μ Sv/h	エリアX	2017/11/16 11:00	6 m ³		ZK-00587	1
	3	1	保温材	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h			エリアC	2017/11/16 11:00	1 m ³			1
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載															

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」・B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦礫類・伐採木管理票（別紙）

作業 主管 G 記入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
			①	②	③					
	6					m ³				
	7					m ³				
	8					m ³				
	9					m ³				
	10					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄					
受付番号	高2017	—	11	—	1003

保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
	4	1	金属ガラ	5	μ Sv/h	5	μ Sv/h		エリアC	2017/11/16 11:00	3	m ³			1
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			
												m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※ カ テ ゴ リ	①	A 可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
			06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B 不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
		C 難燃物	11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
			01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
		D 伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		② 状 態		D:乾燥, W:湿気有	③ 履 歴		
					A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。